



Sabaragamuwawa -Provincial Department of Education

Sathi Pasala

: Subject JAPANESE LANGUAGE

Week: 15

Grade: 13

Prepared by: B.K.Chamari kaushalya
R/Emb/Kularathna central collage

第 16-2 課 「^{れきし}歴史」

Aim : යම් යම් වචනයන් පැහැදිලි කිරීමට හැකිවීම.

Worming up: ^{つぎ} 次の ^{ことば} 言葉 ^{かてがり} はどの ^{はい} カテゴリー ^{はい} に入りますか。

家族の人、スリランカのまつり、川、
日本のまつり、くだもの、くに、
ほうせき、車

1. 父、母、弟、妹:.....
2. 七五三、七夕、ぎおんまつり、ひなまつり:.....
3. マハワリ、ケラニ、カル、ワラウエー:.....
4. ルビー、サファヤー、ムーンストーン:.....
5. ウェサック、ポソン、エサラ:.....
6. インド、日本、アメリカ:.....
7. バス、タクシー、トラック:.....
8. バナナ、ライム、マンゴー:.....

Words: あちこち、だいたい、さむらい、ようかん、jポップ、キリバッド、コキス、ス

リーウィラー、ヤーラ、リラフ、ウェサック、^い生かす、^{おこな}行^{ぼう}う、^おお坊さん、^お終わり、^{かつやく}活躍す

る、^{こめづく}米作り、^{たたか}戦い、^の乗り物、^{もの}広まる、^{ひろ}平和な、^{へいわ}ベイラ湖、^{べいらこ}ガンガーラーマ寺院、^が江^ら戸、^{まじいん}鎌倉、^{えど}徳川家康、

^{かまくら}鎌倉、^{きげんぜん}紀元前、^{きよみずでら}清水寺、^{こうはん}後半、^{こくりつこうえん}国立公園、^{じだい}時代、^{じゅう}～中、^{せいぎ}世紀、^{せいじ}政治、^{とくがわいえやす}徳川家康、

^{とくがわけ}徳川家、^{ちゅうしん}中心、^{ならじだい}奈良時代、^{ねんごろ}～年頃、^{ぶんがく}文学、^{へいあんじだい}平安時代、^{むらさきしきぶ}紫式部、^{やまとじだい}大和時代、^{やよい}弥生、

^{れきし}
歴史

Focus on:

Noun1 + と いう + Noun2

Noun2 は /を Noun1 と います

මෙම ව්‍යාකරණයෙන් යම් වචනයක අර්ථයක් තවදුරටත් විස්තරාත්මකව පැහැදිලි කිරීමට හැකිවේ. එමෙන්ම එම වචනය අයත් පොදු කාණ්ඩය කුමක් දැයි අසන්නාට පහසුවෙන් අවබෝධ කරගැනීමටද හැකිවේ.

例文:

1. これは「コキス」というお菓子^{かし}です。

2. ベイラ湖^{べいらこ}の近く^{ちか}にガンガーラーマ寺院^{が ん が ら ま じ い ん}というお寺^{てら}があります。

3. このお菓子^{かし}は「コキス^{こきす}」といます。

4. この寺院^{じいん}をガンガーラーマ寺院^{が ん が ら ま じ い ん}といます。

第16-2課の Practice A,B をしましょう。「Page 84 grade I 3 part2」



Grammar note:

- ✚ ඉහත කී ව්‍යාකරණයෙන් නාමපදයේ අර්ථය පැහැදිලි කිරීම මෙන්ම එම නාමපදය අයත් කණ්ඩය පිලිබඳ පැහැදිලි කිරීමට හැක.
- ✚ එමෙන්ම අසන්නට වටහා ගැනීමට පහසු ආකරයෙන් ප්‍රකාශ කිරීම සඳහා භාවිත කරයි.
- ✚ ව්‍යාකරණය ලිවීමේදී නාමපදය අවධාරණත්මකව පිලිබිඹු කිරීම සඳහා නාමපදය 「 」 වරහන් තුළ ලියනු ලබයි.
- ✚ මෙහිදී 「と」 නිපාතය වෙනුවට 「って」 යන්න භාවිත කරන අවස්ථා ද ඇත.

「バイラ」という音楽を初めて聞きました。



「バイラ」っていう音楽を初めて聞きました。

気をつけてください

- ✚ මෙම **いう、います** යන වචන ලිවීමේදී කන්ජිය 「言」 නොලිය යුතුයි.

第 16-2 課の practice B をしましょう。[page 84 grade 13 part 2]

だい かいわ
第16 会話「インタビュー」

かしゅ
＜歌手のアマラデーワさんに＞

たなか
田中さん：アマラデーワさん、おはようございます。インタビューに参加してあり
がとうございます。よろしくお願ねがいいたします。

アマラデーワさん：よろしくお願ねがいします。

田中さん：まず、音楽おんがくについて質問しつもんしたいと思おもいます。

アマラデーワさん：はい、どんなことですか。

田中さん：いつ頃ごろから、自分じぶんの音楽おんがくの生活せいかつを始はじまりましたか。

アマラデーワさん：いつごろ始はじまるかよく覚おぼえていませんが幼おきない時ときいつもできる
だけ歌うたを歌うたいました。

田中さん：すごいですね。。その時とき、誰だれが音楽おんがくを教おしえていますか。

アマラデーワさん：いつも、歌うたを歌うたうとき音楽おんがくに興きょうみ味みがあるとわかりました。それ
を両親りょうしんも理り解かいして音楽おんがくクラくらスに行いかせました。

ほんとうにそのおかげで、よく音楽おんがくを習ならうようになりました。

田中さん：そうですか、両親も手伝ってよかったですね。音楽を習うとき何が
大変でしたか。

アマラデーワさん：いい質問ですよ。たくさんの大変なことがありました。教育の
ためにお金^{かね}が足りないこと^た楽器^ががないこと^{つき}などです。

田中さん：現代、スリランカの有名な歌手^{ゆうめい}になっています。どう思いますか。

アマラデーワさん：これまでの経験^{けいけん}が多くて楽しいです。子供のころからの夢^{ゆめ}
かなって幸せ^{しあわ}です

田中さん：スリランカの今の音楽をどう思っていますか。

アマラデーワさん：新しい歌手^{あた}が多いので音楽^{おんがく}をよく教えるようにしたいと思
います。ある歌手^{かしゅ}は意味^いがない歌^{うた}を歌うこと^{うた}についてとても悲しいです。

田中さん：そのような新しい歌手^{あた}に教えるチャンス^{かしゅ}がもらったらどうしますか。

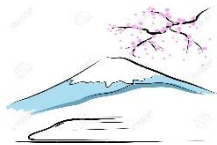
アマラデーワさん：音楽^{おんがく}についてよく教えたりこれの大切^{たいせつ}さを理解^{りかい}させたりしま
す。有目^{ゆうめ}になったせんぱいの歌手^{かしゅ}としてそれは私^{わたし}の責任^{せきにん}です。

田中さん：そうしたら、スリランカの音楽^{おんがく}はますます世界中^{せかいじゅう}に有名^{ゆうめい}になるはずで
す。それでは、アマラデーワさん今日のインタビューにいらっしゃってどうもありが
とうございました。

第 14 課 kanji test

絵を見てひらがなの言葉を漢字で書きなさい。

I. ふじさん.....



II. せっけん.....



III. ちきゅう.....



IV. すいでん.....



V. へいじつ.....



VI. や さ い

.....



VII. かわ.....



VIII. かいがん.....



IX. はな.....



X. にっこう.....



XI. ようしつ.....



かんじ か
漢字で書きなさい。

- I.

やま	だ
----	---

 さん
- II. お

がわ

- III.

ち

 方
- IV.

い

 なか
- V.

びよう

 どう
- VI.

や	せい
---	----
- VII.

げん	いん
----	----

 因
- VIII. 日本

かい

- IX.

い	け	ばな
---	---	----
- X. せい

よう

かんじ か
漢字をひらがなで、ひらがなを漢字で書きましょう。

- I. 日本にははるにさくらのはながさいています。
- II. 日本人はさくらの木の下でお花見をしたり食事をしたり写真を撮ったりします。
- III. みんなかいがん旅行に行くつもりです。
- IV. ふじさんを上ったことがありますか。

- V. 日本は大西洋からかこ囲まれています。
- VI. 友達はスリランカようしきより日本のようしきのほうが一番好きです。
- VII. 2018年に80%以上外国人はかんこうちほうを見るために来られています。
- VIII. この広い道をまっすぐ行くとガンガーラーマじいん寺院があります。
- IX. スリランカでは広大な野原があります。
- X. 石などでけがをしたときはすぐにきれいな水で洗ってください。

ただ よ かた えら
正しい読み方を選びなさい。

- I. 西洋 - (せいよう、ぜいよう、ようせい)
- II. 花火 - (はなひ、ばなび、はなび)
- III. 海草 - (うみそう、かいぞう、かいそう)
- IV. 洋式 - (ようしき、しきよう、ようじき)
- V. 広場 - (ひろじよ、ひろば、びろば)
- VI. 地下鉄 - (じかでつ、ちかてつ、ちがてつ)
- VII. 地震 - (じしん、ちじん、しじん)
- VIII. 平日 - (へいば、べいわ、へいわ)
- IX. 日光 - (にっこう、にっごう、にっこ)
- X. 田畑 - (だはた、たはた、たばた)